

平成30年 建設業死亡災害事例

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	1月	建築工事業	とび工	はさまれ、巻き込まれ	RC造新築工事で、被災者が作業構台の端から地下階の状況を確認していたところ、旋回した移動式クレーンと作業構台の手すりの間に挟まれた。
			30歳代		
			1年以上5年未満		
2	2月	建築工事業	塗装工	墜落、転落	被災者は、3階建の建物の外壁補修工事で、外部足場と建物躯体に足を乗せて既存の外壁コーキング材の撤去作業を行っていたところ、約2メートルの高さから墜落した。
			60歳代		
			30年以上		

本表の災害は、安全課が平成30年2月までに把握した、東京労働局管内の事業場で発生した平成30年建設業の死亡災害です。